

特集

区長所信表明・
5年度予算案のあらまし

目黒の未来を築く

皆さんにとって住みやすいまちとなるよう、5年度の予算案を作成しました。
今号は、区長所信表明とともに、5年度予算案のあらましを紹介します。

企画経営課(☎5722-9106、☎5722-6134)

所信表明

「さくら咲き 心地よいまち ずっと めぐろ」の実現に向けて

先行きの見えない情勢の中、新型コロナウイルス感染症や原油価格・原材料価格の高騰による影響から区民を守るための施策を確実に実行するとともに、ポストコロナを見据え、変革される新しい社会に的確に対応した行政運営を進めてまいります。

区は昨年3月に、今後10年間に取り組むべき課題と施策の基本的な方向を定めた目黒区基本計画と、基本計画に示した政策を具体化する実施計画を策定しました。5年度はSDGs(*1)の視点を踏まえた新たな基本計画、実施計画の下、平和と人権・多様性を尊重する施策の推進、公民連携による区政の推進、持続可能な行財政運営に向けた基盤の強化を基本姿勢として、行財政運営を推進してまいります。

5年度は区の施設更新や市街地再開発など、ビッグプロジェクトが動き出している中で、取り組むべきことが山積しています。自由闊達(かつたつ)で活力ある組織文化を醸成するとともに、行政サービスの最適化、区の施設の複合化や集約化による見直しなど中長期的な視点での経営に焦点を当てた行財政運営を進めつつ、区民の皆さんの期待に応えられるよう、誠心誠意取り組んでまいります。

*1 Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)



目黒区長 青木英二

所信表明の全文は区
画(コード①)でご覧に
なれます。



①



7の重点項目

5年度に区が重点的に取り組む項目
を紹介します。

福祉の充実と
健康づくりの推進

高齢者の健康づくりと介護予防を一体的に行い、フレイル対策や健康寿命の延伸につなげていくための事業を新たに実施します。また、障害者の理解促進や差別解消を図るとともに、住宅確保要配慮者への住まいの確保と居住の安定を図ります。

DXの推進による区民
サービス向上と業務効率化

デジタル技術を適切に活用することにより、区民に寄り添った行政サービスの実現に向けて取り組むとともに、デジタル技術の活用を困難に感じるかたが取り残されることのないよう、デジタルデバイド(*2)の解消を推進します。
*2 情報通信技術を利用できる人と利用できない人との間に生じる格差

未来を担う子どもを育む
環境の充実

子どもの権利が尊重される環境づくりを進めるとともに、身近な地域で安心して子育て・子育てができる環境の充実を図ります。また、地域と学校との連携や地域活動の強化と、ICT教育環境の充実を図ります。

快適に住み続けられる
街づくりの推進

快適で暮らしやすい持続可能なまちづくりを進めるとともに、自転車利用環境の整備と交通安全の啓発に取り組めます。また、地域交通(*3)に向けた地域の検討を支援し、安全で快適に暮らせる都市環境を整備します。

*3 公共交通サービスが行き届きにくい地域に新たな交通サービスを提供する取り組み

自然災害や健康危機への
対応力の強化

災害時要配慮者支援の推進、災害時における情報発信力の強化に取り組むとともに、豪雨対策などの推進により災害に強いまちづくりを進めます。また、発災時における医療救護体制の強化などを図ります。

地域の賑わいや
活力の向上

消費者・事業者・商店街のデジタル化支援、区内消費のキャッシュレス化を進めます。また、障害の有無を問わず、さまざまな世代が参加できる地域に根差したスポーツの機会を提供します。

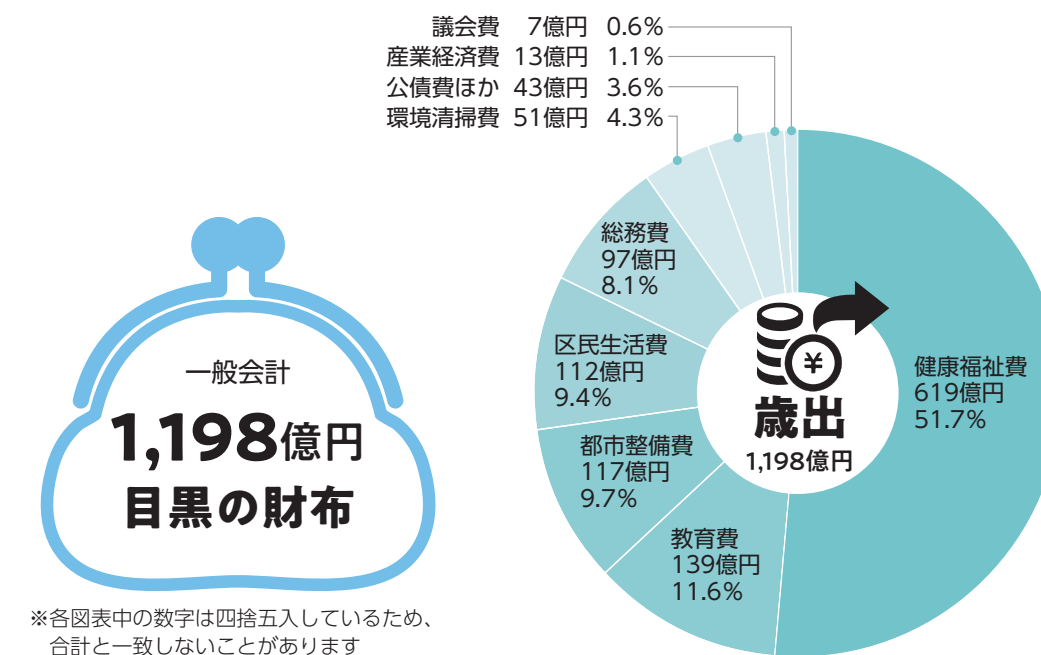
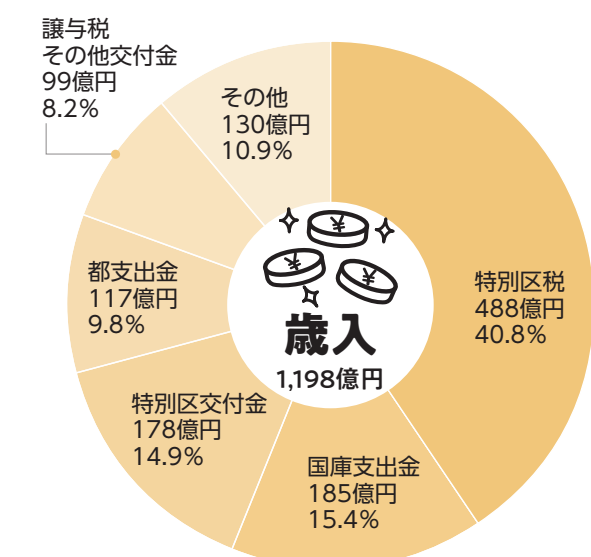
ゼロカーボンシティ(*4)の
実現に向けた取り組みの強化

区の施設の電力供給や庁用車の脱炭素化、公園などの照明のLED化に取り組むとともに、家庭や区内事業者の環境配慮行動への理解促進を図ります。また、製品プラスチックのリサイクルに向けた準備など、循環型社会の実現を目指します。

*4 二酸化炭素の排出量が実質ゼロである都市

目黒を飛躍させる
未来創造予算

5年度予算案のあらまし



※各図表中の数字は四捨五入しているため、合計と一致しないことがあります

主な事業内容

コロナ対策と物価高騰対策

コロナ対策 21億4,219万円
5年度も引き続き「めぐろ・3S・アクション」を実施します

物価高騰対策
プレミアム付デジタルクーポン事業 4億2,683万円

子育て応援給付金 4億9,359万円
ほか

子どもを育む
環境の充実

総合的な子ども家庭支援体制の構築 4,069万円
母子保健と子ども家庭支援センターの連携強化の拠点となる施設整備の準備を進めます

妊娠・出産時支援の充実(不妊治療費助成・新生児誕生祝金) 5,300万円

教育活動におけるICT活用の推進 3,567万円
ほか

ゼロカーボンシティ実現に
向けた取り組み

太陽光発電システムなどの設備設置費助成 2,024万円
庁用車の脱炭素化促進 568万円

製品プラスチックの資源回収 7,681万円
ほか

電気自動車のカーシェアリングを試行実施!

DXの推進

行政手続きのオンライン化の推進ほか 3,395万円
キャッシュレス決済の拡充(*5)(地区サービス事務所ほか) 700万円
ほか *5 試行導入を含む

自然災害への対応力強化

防災情報一斉配信システムの導入 286万円
オンライン防災訓練の実施 173万円
ほか

地域の賑わいや活力の向上

東京2020大会レガシーの活用(区民交流ポッチャ大会ほか) 1,417万円
実践めぐろ創業塾(*6)の実施 180万円
ほか *6 区内で創業を目指すかたへのセミナー

福祉・健康の推進

骨粗しょう症検診の導入 2,650万円
带状疱疹(ほうしん)予防接種の費用助成 4,752万円
ほか

快適に住み続けられる街づくりの推進

めぐろサクラ再生プロジェクトの推進(桜の保全事業ほか) 1億2,116万円
河川の環境改善 5億8,334万円
ほか